

# 今月の安全運転管理

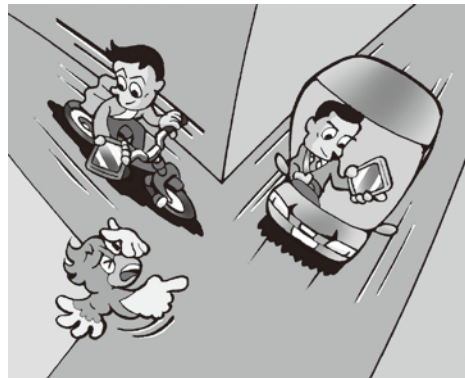
## 気を抜くな 家に着くまでの 帰り道

### ①退勤時の事故防止対策をすすめよう

- ながらスマホ厳禁とスピードダウンを徹底させよう
- 危険の早期発見に努めよう

### ②10月7日は「盗難防止の日」

- 車両盗難防止を呼び掛けよう



#### 帰宅時の ながらスマホ厳禁を 徹底させよう

例年、十月から十二月までの三か月は事故が多発する期間です。とくに帰宅時間帯での事故が多発しているため、帰宅時の事故防止に取り組みましょう。

帰宅時は、仕事が終わる緊張感から解放されることから、つい気が緩んでながらスマホをしてしまうことが懸念されます。

ながらスマホの運転者は「ちよつとぐらいいなら」と思っているかもしれませんが、時速四十キロで走行する車は一秒間に約十一メートル進みます。スマホを見ている間に、歩行者が道路を横断してきたら対応できません。また携帯電話を使用したときの死亡事故率は使用なしと比較して約一・四倍も高くなっています(警察庁)。

ながらスマホの危険を周知

し、ながらスマホ厳禁を徹底させましょう。

#### 危険の早期発見に 努めよう

この時期は日没が早くなり、帰宅時には視界が悪化するため、歩行者等の発見が遅れたり、見落とすなど事故のリスクが高まります。

危険発見の遅れの大きな原因のひとつがスピードの出すぎです。スピードを出さずにしたがい視野は狭くなり、危険の発見の遅れや見落とすにつながります。

従業員に対しては、スピードの危険を周知し、安全な速度で走行することを徹底させましょう。

また、危険をいち早く発見するために、早めのライト点灯を指導しましょう。愛知県では十月は午後四時三十分での点灯を呼び掛けている。スピード抑止と早めのライト点灯で危険の早期発見に努めてください。

#### 車両盗難防止を 呼び掛けよう

日本損害保険協会では、十月七日をトーマン(10・7)にかけて「盗難防止の日」と定めています。

令和四年の愛知県の自動車盗難認知件数は八八四件全国でワースト一位となっており、そのうちの約九割が施錠しているにもかかわらず、被害に遭っています。

セキュリティが無効化されるケースも報告されているため、盗難防止グッズを複数組み合わせるなどの対策を指導しておきましょう。

また、貴重品を車内に置かない、しっかり管理された駐車場を利用するといった対策も効果的です。

盗難された社有車による事故でも事業所に責任が問われることがあるため、事業所でも盗難防止対策をしっかり行っておきましょう。